



かしば

議会だより

第188号
2025
9.1



CONTENTS —おもな内容—

6月定例会の概要・・・ 2～4 P

6月定例会代表質問・一般質問・・・ 5～13 P

- | | | |
|------------------|-------------------|------------------|
| ●中井政友 議員・・・ 6 P | ●中山武彦 議員・・・ 6 P | ●木下充啓 議員・・・ 7 P |
| ●小西高吉 議員・・・ 7 P | ●川田 裕 議員・・・ 8 P | ●下村佳史 議員・・・ 8 P |
| ●上田井良二 議員・・・ 9 P | ●福岡憲宏 議員・・・ 9 P | ●青木恒子 議員・・・ 10 P |
| ●眞鍋亜樹 議員・・・ 10 P | ●清川希代子 議員・・・ 11 P | ●野口昌史 議員・・・ 11 P |
| ●吉田弘明 議員・・・ 12 P | ●川畑勝世 議員・・・ 12 P | ●富家章裕 議員・・・ 13 P |

香芝市議会傍聴規則改正について・・・ 13 P

議会日誌・・・ 14 P

●こども議会の様子

(上段 中川結依さん、下段左から仲川颯さん、白川将さん、小野安璃さん、西川悠人さん、重信莉空さん、三谷百穂さん、山下心美さん)

令和7年6月第3回（定例会）について

会期：6月2日～6月16日（15日間）

6月定例会の概要

6月定例会では、理事者から一般会計及び特別会計の補正予算など、当初計16件の議案が提案されたほか、議員から1件の発議が提案されました。

初日の2日には、理事者から追加議案1件が提出されました。報告3件が受理され、補正予算に係る議案1件及び発議1件が可決されたほか、香芝市選挙管理委員及び補充員の選挙を行いました。

6月5日に総務建設委員会、6月6日に福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

6月11日、12日の代表質問及び一般質問では15人の議員が市政について質問を行いました。最終日の16日には、議員から決議1件が提案され、決議を含む全ての議案が可決され、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第41号、議第43号、議第45～48号、議第51号、議第52号
福祉教育委員会	議第42号、議第44号、議第49号、議第50号、議第53号

（議案名はP4参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務建設委員会

○議第41号
令和7年度香芝市一般会計補正予算（第4号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,171万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ356億5,792万1千円とする。

【主な質疑・答弁】

（問）基本計画策定委託料について、一般的に基本計画の前に基本構想を組み立てる形が多いが、本市の場合、今どのような基本構想があるのか。

（答）現在、旧香芝市モナミホールを含む複合施設の整備に向けた基本構想として、既存施設の課題等を整理した上で取りまとめる作業を進めているところである。

（問）基本構想がまだ練られていないというところで、基本計画の策定委託料3千万円の妥当性が気になるが、この金額の積算根拠は。

（答）3業者に参考見積を聴取し、昨今の労務費の上昇等を考慮し算出している。

（問）基本計画策定に至るまでのスケジュールは。

（答）基本構想を策定し、令和7年度の完了を目指す。

（問）給食費支援事業補助金の内容は。

（答）本市に住所を有する者で、民間及び本市外の保育所、認定こども園及び幼稚園を利用している児童の保護者に対して、本市内の保育所等を利用している保護者と同

様に給食費の一部を補助するものである。

【問】市内の保育所等に通われている方と市外に通われている方とは、補助額は同額か。

【答】同額に設定する予定である。

【問】かしば・屯鶴峯温泉のろ過器の改修と聞いているが、故障があったのか。

【答】ろ過器下部と配管の溶接の部分で水漏れが発生している。

【問】工事は休日等の日数でいけるのか。

【答】工事時期等の工夫により、休館せずに進めることができないか、また、休館する場合の期間を短くできないかについて可能な限り検討する。

○議第45号

財産の取得について

【議案内容】

災害時における避難所での生活環境の改善を目的として、大和中央製薬株式会社と契約金896万2,800円で折り畳み簡易ベッド2,100台を購入する。

【主な質疑・答弁】

【問】2,100台で十分なのか、今後増やしていく予定なのか。

【答】折り畳み簡易ベッド2,100台の購入については、新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用するものであり、この交付金の上限額等も考えこの台数に至った。今後、本市で保有する備蓄品が各品目、それぞれ適正であるか等検討を進める。

【問】21か所の避難所に100台ずつとあるが、避難される想定人数や必要な人数に合わせたきめ細やかな台数調整はできないのか。

【答】全ての避難所が100台で対応できるか疑問が残るため、全体を総括し、もう一度検討した上で対応したい。

福祉教育委員会

○議第42号

令和7年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ216万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億5,016万円とする。

【主な質疑・答弁】

【問】マイナ保険証について、今回方針が変わり資格確認書を一律送付することになったことで、住民や現場にどのようなメリットがあるのか。

【答】全ての方に保険証と同様に使える資格確認書が送付されることで、住民の方の混乱はなくなる。現場についても、特に事務負担が増えることはなく、混乱はないと考える。

【問】対象となる後期高齢者の人数とスケジュールは。

【答】資格確認書を送付する人数は約1万1,200人を見込んでおり、7月の下旬に発送予定である。

【問】郵送費の補正予算ということだが、印刷や封入の人件費等を含んだ金額か。

【答】奈良県後期高齢者医療広域連合が封入封緘作業を行うため、資格確認書の郵送費のみである。

○議第44号
閑屋小学校北館改修工事請負契約の締結について

【議案内容】

閑屋小学校北館の普通教室、音楽室及び廊下の内装改修、屋上防水及び外壁改修等について契約の締結を行う。

【主な質疑・答弁】

【問】夏休みを中心に工事が行われるが、授業との調整等はどのように進めていくのか。

【答】工事の進め方として、夏休み期間中に大きな振動及び騒音が出る作業を予定しており、学校運営への影響を最小限に努めたい。

【問】児童や教職員の安全確保について、動線の確保はどのように検討しているのか。

【答】工事関係者は正面からの出入りを予定しており、できる限り工事車両と学校利用者の動線が交差しないよう、搬入時間の調整や出入口付近に交通誘導員を配置し、児童及び利用者の安全を確保する。

【問】そういった状況も含め、保護者や児童への説明はどのようにしているのか。

【答】工事前に保護者へ、ミマモルメ等を利用して周知等を図っていききたい。

【問】今回の工事で屋上の防水工事をするということだが、現時点で雨漏り等あるのか。

【答】現在、音楽室で雨漏りしている。

【問】現在どういう対応をしているのか。

【答】雨の降り方によって雨漏りすることがあり、そのときは天井裏で雨露を受けている。

令和7年6月第3回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議 案 名	議決の結果
報 告		
報 第 8 号	令和6年度香芝市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報 第 9 号	令和6年度香芝市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
報第10号	香芝市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	
予 算		
議第40号	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第3号）について	原案可決 (全会一致)
議第41号	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第4号）について	
議第42号	令和7年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	
その他		
議第43号	デジタル防災行政無線同報系システム施設整備工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第44号	関屋小学校北館改修工事請負契約の締結について	
議第45号	財産の取得について	
議第46号	財産の取得について	
議第47号	財産の取得について	
議第48号	財産の取得について	
議第49号	財産の取得について	
議第50号	財産の取得について	
議第51号	香芝市道路線の廃止について	
議第52号	香芝市道路線の認定について	
議第53号 (追加議案)	香芝市立中学校屋内運動場及び武道場空調設備設置工事請負契約の締結について	
議員提出議案		
発議第3号	市長の専決処分事項の指定についての一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
決議第1号 (追加議案)	奈良県葛城地区清掃事務組合理約第3条の表（1）の事務について 共同処理する事務から本市を除くことを求める決議（案）	原案可決

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	富家 章裕	川畑 勝世	吉田 弘明	野口 昌史	清川 希代子	眞鍋 亜樹	木下 充啓	青木 恒子	福岡 憲宏	中井 政友	筒井 寛 議長	上田 井良二	下村 佳史	川田 裕	中山 武彦	小西 高吉	賛 成	反 対
決議第1号 (追加議案)	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×		○	○	○	○	○	9	6

筒井議長は採決に加わりません。（賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…―）

6月定例会の代表質問・一般質問は6月11日、12日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先

議会だより編集委員会
TEL 44-3341

代表質問

質問者・項目

中井 政友

- 高塚地区公園の整備について
- 子どもと女性への支援について

中山 武彦

- 人口減少を克服する政策について
- 物価高対策について
- 熱中症対策について
- 医療的ケア児の支援について
- 身寄りのない方が抱える諸課題の対応について

木下 充啓

- 近鉄二上山駅前の再整備について
- どんづる峯の整備と観光地化の考えについて
- 香芝市総合公園整備計画の進捗状況について
- 近鉄二上駅前の再整備について

一般質問

質問者・項目

小西 高吉

- 中学校部活動地域移行について

川田 裕

- 財源の確保について
- 下水道事業の投資・財政計画の財源確保について

下村 佳史

- 地域拠点の整備・機能の充実について
- 道路整備の充実について
- 家庭・地域・学校の連携について
- 学校教育の充実について

上田 井良二

- 香芝市の防災について

福岡 憲宏

- 道路状況
- 一般職員の働き方

青木 恒子

- 二上山産業廃棄物中間処理場の市民の不安

- 香芝市学校再編基本方針の廃止について

- 学校内防犯カメラ設置について市民の不安

- 学童保育での外遊びの保障が不十分

眞鍋 亜樹

- 発達障害とグレーゾーン支援の現状と課題について

- 特別支援教育・通級指導教室の整備と支援について

- 若者の居場所づくりとしてのスケートパーク整備について

清川 希代子

- 災害への備えについて
- 災害関連死を防ぐために
- 子どもたちの未来のための取組について

野口 昌史

- ひとり暮らしの高齢者の問題について
- 橋梁老朽化問題について

吉田 弘明

- 市政・議会に対する理事者の認識
- 公約の進捗(KPI)

川畑 勝世

- 女性の健康について
- すべての子どもが安心して過ごせる保育環境について
- 高齢者の介護予防について

富家 章裕

- こども達が自由に遊べる公園について
- 保育士等確保のための方策について
- リニューアルされた広報紙について

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

中井 政友



▼高塚地区公園の整備について

〔問〕 高塚地区公園のクビアカツヤカミキリの被害状況と対策は。

〔市民環境部〕 同公園の桜等133本中、被害が確認された木は120本、枯死木が3本だった。

〔都市創造部〕 対策として都市公園内の被害木を観察し、成虫や幼虫の捕殺等の防除を実施している。

〔問〕 今後の防除や奈良県との連携は。

〔市民環境部〕 広報紙等で防除方法の周知をしているほか、令和7年度は特定外来生物防除等対策事業交付金を活用し、被害のない木に薬剤注入を行い、新たな被害木の発生防止を図りたい。奈良県との協力体制として、奈良県サクラ見守り隊に実習場所の提示等を行っている。

〔問〕 高塚地区公園周辺の歩道等はいくつ修繕される予定か。

〔都市創造部〕 令和6年度に実施した歩道舗装調査結果をうけ、令和7年夏頃に工事を行う予定である。

〔問〕 高塚地区公園の一部にペットのふんが見受けられる。利用区分や禁止区域を明確にすべきでは。

〔都市創造部〕 これまで表示に統一性がなかった。今後は地理情報システムを活用して、犬等の持込みを認める公園・禁止する公園を体系的に整理し、看板で明示する。

▼こどもや女性への支援について

〔問〕 こどもでも誰でも通園制度と一時預かり制度との違いは。

〔子ども家庭部〕 保護者の就労等の理由により預かることを目的とする一時預かりとは異なり、こども誰でも通園制度は、子どもの育ちの支援が主目的である。

〔問〕 本市の保育士確保や施設、駐車場等の整備は。

〔子ども家庭部〕 就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、人材確保や専用保育室の整備、駐車場等の環境整備を行う予定である。

〔問〕 女性支援新法に基づく本市の基本計画の策定は。

〔市民環境部〕 奈良県の基本計画に県と市町村の役割が記載されており、本市も支援の連携や調整会議の構成員であることから、現時点で同計画を策定する予定はない。

〔問〕 困難な問題を抱える女性支援に関し、本市の相談体制は。

〔市民環境部〕 市民協働課が初期対応を行い、関係機関と連携して支援にあたる。相談窓口の明示やパンフレット作成にも努めたい。

中山 武彦



▼人口減少を克服する政策について

〔問〕 人口流出を抑制するため、シビックプライド（まちへの誇りや愛着）の必要性は。

〔市長公室〕 子どもの頃から地域への誇りや愛着を醸成し、一度市外に出た若者が定住したいと思えるような魅力あるまちづくりや施策を展開していく必要があると考える。

〔問〕 シビックプライドの本市としての取組は。

〔市長公室〕 第五次総合計画中期基本計画に、住民自治を実現するため、生活の中でみんなが取り組むべきこととして、市民、地域団体、事業者がそれぞれの立場でできることを明記した。

〔問〕 市の認知度向上等に向けた、シティプロモーションの現状は。

〔市長公室〕 情報の受け手や内容を踏まえて、様々なSNSを用いた分かりやすい市政情報の発信のほか、多様な主体と連携して取り組む。

▼物価高騰対策について

〔問〕 住民税非課税世帯給付金支給の進捗は。

〔健康福祉部〕 令和7年5月末時点

で対象6,413世帯中93%に3万円を支給、18歳以下の子ども一人につき2万円支給される子ども加算分については、対象991人中94%に支給済みである。

〔問〕 米国の関税措置の影響を受ける事業者の相談窓口はどこか。

〔市民環境部〕 経済産業省の関税対策ポータルサイトを紹介している。

〔問〕 国は地方への交付金を上積みしたと聞くが、本市の検討状況は。

〔市長公室〕 5月27日に事務連絡があり、現在検討中である。

▼熱中症対策について

〔問〕 省令改正による職場の熱中症対策について、本市の取組は。

〔市長公室〕 体制整備の通達を全庁的に行い、症状の重篤化を防ぐ措置等を定めた要領を策定予定である。

▼医療的ケア児の支援について

〔問〕 ケアが必要な方への退院後の支援は。

〔子ども家庭部〕 子どもの状況、家族の不安や困り事、支援状況を確認し、訪問指導を行っている。

〔問〕 医療的ケア児の受け入れ体制をどう進めるのか。

〔健康福祉部〕 ガイドラインの策定に向け、医療的ケア児に関わる行政機関や事業者が継続的に意見交換、情報共有できる協議の場が必要と考えており、その設置を進めたい。

木下 充啓



▼近鉄二上山駅前の再整備について

〔問〕国道から二上山駅前への進入路は狭く安全面の問題がある。どのように整備する計画か。

〔都市創造部〕用地取得も含めて道路拡幅の計画をしている。

〔問〕道路拡幅のスケジュールは。

〔都市創造部〕令和7年度内に用地買収ができれば、令和8年度に着工する計画である。

▼どんづる峯の整備と観光地化の考
えについて

〔問〕どんづる峯はこれまでどのような整備を行ってきたのか。

〔市民環境部〕奈良県が駐車場とトイレの整備を行い、その後、本市が管理している。また、遊歩道整備や案内板を設置するとともに枯損木の伐採等を行い、利用者の安全確保に努めている。

〔問〕これからの整備計画と財源をどのように考えているのか。

〔市民環境部〕白い岩肌の保護・保全に努めるとともに、香芝市総合公園と一体的に整備することで来訪者の増加を図りたい。財源は国や奈良県の有利な補助金、ふるさと納税な

どを活用する。

▼香芝市総合公園整備計画の進捗状況について

〔問〕現在閉園されている総合公園プールを含め、香芝市総合公園はどのように整備していくのか。

〔都市創造部〕プールは撤去し、活用できる施設は再利用する。

〔問〕整備の課題と財源をどのように考えているのか。

〔市長〕課題は、国道165号香芝柏原改良の進捗状況により事業の進捗に影響があることが考えられる。また、財源は、国から助言を得ながら官民連携のPark-PFIなど民間資金の活用を検討している。

〔都市創造部〕国の有利な補助事業を活用する。

▼近鉄二上山駅前の再整備について

〔問〕近鉄二上山駅前ロータリーは、雑草が生い茂る期間が長く見栄えが悪い。対策をどう考えているのか。

〔都市創造部〕年に3回の除草と剪定を行っているが、民間団体の活用も研究している。

〔問〕駅の南北にロータリーが整備されているが、使用されていないスペースが多い。市民の憩いの場として有効活用はできないのか。

〔都市創造部〕現在、財源の調整を重ねており、財源が確保でき次第速やかに事業化を図りたい。

小西 高吉



▼中学校部活動地域移行について

〔問〕本市は、教育委員会が受け皿となることをどのように決定したのか、方針決定のプロセスは。

〔教育部〕教育委員会事務局での検討の結果、地域クラブ活動の導入に当たり教育委員会事務局が実施主体になることを決定した。令和10年度には地域クラブ活動の実施主体の地域団体への移行を目指している。

〔問〕部活動コーディネーターの必要性についての考えは。

〔教育部〕必要な存在であると考えている。教育委員会事務局が、その役割を担う考えである。

〔問〕クラブ活動費を月額2千円予定と決定したプロセスは。

〔教育部〕教育委員会事務局内で検討を行った結果、活動を希望する生徒全員が大きな負担なく地域クラブ活動に参加できること、また将来にわたって持続可能な体制を構築することを目標として決定した。

〔問〕経済的困窮を抱える世帯への配慮は検討したのか。

〔教育部〕可能な限り低廉な活動費での実施を目指すとともに、国や奈

良県の支援に関する動向を踏まえ、就学援助制度の充実や独自支援の可能性について検討を進めている。

〔問〕他の中学校との合同部活動(合同チーム)にする目的は。

〔教育部〕一つ目の目的は、必要となる指導者数を削減することで重複する経費を抑えることにより保護者負担を最小限に抑えるためである。二つ目の目的は、兼職兼業で指導を行う教職員も含めて、平日に働く方が毎週指導をしていると長時間の労働になるが、活動するチーム数が少なくなれば、一日当たりの指導者数を削減して交代で指導することを可能とするためである。

〔問〕現在、単独で部員数が充足している部活を合同にすることで試合に出場できなくなり、退部する生徒がでてくると思うが本市の考えは。

〔教育部〕そのようなことが起きる可能性はあると考える。ただ、指導者の確保と受益者負担の観点から、必要であると判断した。

〔問〕保護者の費用負担を少なくするための市長の考えは。

〔市長〕必要に応じて、国や奈良県に対して財源確保に向けた要望も検討していきたい。教育委員会とも連携を緊密に図り、教育的な観点から子どもたちにとってより良い環境になるように対応していきたい。

川田 裕



▼財源の確保について

〔問〕基金積立額が目標準を大幅に超えているのに、住民サービスへの還元が進まなかった理由は。

〔副市長〕危機的な財政状況にあった時期の感覚が残っていたため、結果として世代間の公平性を欠くこととなった可能性は否定できない。

〔問〕基調的なインフレの下、今後どのように是正し、どのような姿勢で取り組んでいくのか。

〔副市長〕三橋市長就任後においては、基金を積極的かつ機動的に活用し、これまで先延ばしにしてきた小・中学校の教育施設の更新や、文化活動の拠点となる複合施設等の整備について、将来に向けた魅力あるまちづくりと市民生活の質の向上に取り組むこととしている。

▼下水道事業の投資・財政計画の財源確保について

〔問〕下水道事業において、社会資本整備総合交付金の重点配分を受けるための要件は。

〔都市創造部〕対象となるのはアクションプランに基づく下水道未普及対策事業であり、経費回収率85%以

上の達成等が要件である。

〔問〕令和6年度での本市の経費回収率は。

〔都市創造部〕経費回収率は80.95%を見込んでいる。

〔問〕次の査定となる年度はいつになるのか。

〔都市創造部〕本市が定めた経費回収率向上に向けたロードマップにて目標設定しているのが令和11年度である。

〔問〕現在の80.95%を令和11年度までに85%以上に上げる必要があるということか。

〔都市創造部〕そのとおりである。

〔問〕この目標を令和11年度までに達成できない場合、市民への財政的影響は。

〔都市創造部〕令和7年度の社会資本整備総合交付金の重点事業から外れた場合、国庫補助の措置率が約70%から約50%に低下し、年間で約3千万円の交付金減、加えて約1千万円の交付税相当分を失う見込みである。

〔問〕近年の物価上昇率に鑑み、香芝市下水道事業経営戦略における物価上昇率の1.5%は妥当といえるのか。

〔都市創造部〕現在試算している1.5%を再試算し料金の見直し等も検討する。

下村 佳史



▼地域拠点の整備・機能の充実にについて

〔問〕本市内にふれあい広場は何か所設置されているのか。

〔都市創造部〕19か所である。

〔問〕そのうち遊具が設置されているふれあい広場の数は。

〔都市創造部〕17か所である。

〔問〕自治会がふれあい広場の補修や改修などを行う場合の補助金制度の概要は。

〔都市創造部〕自治会が行うふれあい広場内の施設の補修、改良などに要する費用に対し上限40万円で費用の2分の1を交付する。

〔問〕最近の交付実績は。

〔都市創造部〕令和6年度は2件で総額44万5千円、令和5年度は1件で33万2千円、令和4年度は1件で13万2千円である。

▼道路整備の充実について

〔問〕都市計画道路のごみ投棄等への対応について。

〔都市創造部〕現地の状況を監視しており、ごみの投棄を発見した場合には直ちに収集し、必要に応じて奈良県警察に通報する。

〔問〕西名阪自動車道やサービスエリアの下にある水路へのごみや土砂の流入対策は。

〔都市創造部〕定期的に巡回を行い、水路内も含め、ごみの清掃や土砂を撤去しているが、巡回の頻度を上げなど適正な管理に努めたい。

▼家庭・地域・学校の連携について

〔問〕学童保育所の指導員配置は基準どおりか。

〔子ども家庭部〕基準どおり配置している。

〔問〕学童保育所指導員の募集を続けている理由は。

〔子ども家庭部〕業務量緩和のために引き続き募集を行っている。

〔問〕指導員の給与形態は。

〔子ども家庭部〕時給制であり、賞与等はないが、中心的な役割を担う主任には手当等が加算されている。

▼学校教育の充実について

〔問〕関屋小学校のスクールバスの運行概要は。

〔教育部〕児童75人が対象で、29人乗りのバス2台を使用し、6月23日より晴美台から近鉄関屋駅までの送迎を開始する。

〔問〕安全対策は。

〔教育部〕近鉄関屋駅に教職員を配置し、降車後、運転手と教職員が車内に取り残された児童がいないかなどの確認を行う。

上田井良二



▼香芝市の防災について

〔問〕本市の防災に対する考えは。

〔危機管理監〕香芝市地域防災計画において定められているとおり、奈良県及び関係機関等との緊密な連携の下、生命の安全を第一にして、防災施設・設備の整備を促進するとともに、防災体制の充実と市民の防災意識の向上を図る。

〔問〕自助、共助を推進する具体策は。

〔危機管理監〕自治会や自主防災組織が培ってこられた経験や取組をさらに向上させるため、令和7年度は防災設備を充実させ、奈良県広域消防組合及び市消防団と共に合同訓練の実施を計画している。

〔問〕関係機関との情報共有体制は。

〔危機管理監〕奈良県、奈良地方気象台との連携が特に重要であると考えている。奈良県防災行政通信ネットワークを活用して、奈良県と県内の他の自治体、奈良地方気象台等の防災機関を相互に結び、災害時の避難情報の発令や避難所の開設といった情報を迅速に共有できる体制を構築している。

▼防災について市民との関わり方について

〔問〕市が主体となつて防災訓練を行う必要があると考えるが、現在の実施に当たつての課題は。

〔危機管理監〕防災訓練は、熱中症対策が必要となる夏期や寒さの厳しい冬期には実施しづらい。このため、実施時期が5月、6月、11月に集中しており、市の事業等と時期が重なることも多いため、市職員の参加のための調整が難しい。

〔問〕防災に関する市民への情報提供の予定は。

〔危機管理監〕令和7年度に同報系防災行政無線や、河川や水路等の状況を監視するカメラの設置により大雨時や平常時間問わずに監視が可能となる河川等監視システムを整備し、防災メールやSNS等を活用して迅速に災害情報を可能な限り市民に伝えることを予定している。

〔問〕防災訓練実施の考えは。

〔危機管理監〕自治会や自主防災組織が自ら企画できるよう、防災訓練の役割や必要性を周知している。

〔問〕市民が防災、災害対策について考える日を設けるべきでは。

〔市長〕令和7年度中に避難所の運営等に関する防災訓練等を実施し、市民の皆様が防災や災害対策について考えていただけるような日を設けたい。

福岡 憲宏



▼道路状況

〔問〕歩道舗装調査の結果は。

〔都市創造部〕市内の歩道約58.4km調査し、最も損傷レベルが大きいと診断された歩道は約2.3kmであった。

〔問〕修繕の優先順位は。

〔都市創造部〕通学路等を考慮し必要箇所から順次補修する。

〔問〕歩道舗装の修繕予定箇所は。

〔都市創造部〕令和7年度に真美ヶ丘幹線・高山台・高塚地区公園東側の3か所の修繕を予定している。

〔問〕歩道の設置、拡幅の考えは。

〔都市創造部〕保育所、小中学校への通学路等を優先し用地確保が可能な箇所から事業化する方針である。

〔問〕旭ヶ丘小学校西側でスムーズ横断道路の設置を見送った経緯は。

〔都市創造部〕不規則な騒音等による授業の妨げや自転車等転倒の危険性等の検討が不十分であり、道路標識の明確化で対応する判断をした。

〔問〕老木化した街路樹の対策は。

〔都市創造部〕伐採、剪定、花壇化又は植替えを行う。また、歩道幅員確保時には必要に応じ撤去する。

〔問〕乗り上げブロックの設置は道路法の禁止行為に当たるか。

〔都市創造部〕排水機能阻害や転倒の危険を生むため、道路法第43条の禁止行為に該当し、著しい排水機能低下箇所は設置者に指導を行う。

▼一般職員の働き方

〔問〕休日取得最少職員の状況は。

〔市長公室〕直近6か月で最も少ない方は1か月間で2日だった。

〔問〕終礼導入時期と目的は。

〔市長公室〕令和7年2月27日付けの通達に基づき時間外勤務の適正化を図る目的で終礼を実施している。

〔問〕管理監督職の時間外勤務の時間数は。

〔市長公室〕令和6年度で1万3,056時間である。

〔問〕時間外勤務の平準化策は。

〔市長公室〕管理監督職の職員についても、非管理職と同様に正規の勤務時間内において終えるよう、また不要な事務がないか、今一度よく検討し、不要な事務がある場合には廃止し、業務の効率化を図る。

〔問〕パワハラに関するアンケート実施の考えは。

〔市長公室〕問題のない職務上の言動についても安易に申告する等の問題点も指摘されているため、方法について慎重に検討する必要がある。現時点で実施の予定はない。

青木 恒子



▼二上山産業廃棄物処理場の市民の不安

〔問〕二上山産廃問題は日本共産党の山村議員が奈良県議会で、山下よしき議員は国会の環境委員会で質問をしており、全国に関心が広がっている。汚泥が岐阜県や愛媛県から運ばれ、造粒固化された後、景観が変わるほど積み上げられている土は、安全かどうか奈良県からの報告は。

〔都市創造部〕盛土について奈良県は検査をしていると聞いているが、詳細は聞いていない。

〔問〕景観条例制定に向けたスケジュールは。

〔都市創造部〕景観行政団体への移行等の調整をしており、移行は令和8年10月頃の見込みである。

〔問〕ガーネット拾いで有名である竹田川で、市民が調査した水質検査の数値と事業所の数値に大きな開きがある。子ども達がはだしや素手で安全なのか。

〔市民環境部〕独自に実施された調査結果への回答は差し控える。

〔問〕市民の生活不安に緊急に本市としてできることは。

〔市民環境部〕水質汚濁防止法に基づき、水質検査を実施している。令和7年8月の水質検査では竹田川の採水場所を上流に変更予定である。

▼香芝市学校再編基本方針の廃止について

〔問〕香芝市学校施設の再編等に関する基本方針をホームページに掲載し、2年に及び市民を混乱と不安にさせた学校統廃合問題の行政としての総括は。

〔教育部〕当該基本方針が市長公約のまちづくりの方針に抵触したため廃止となった。それ以前の進め方の当否について回答は差し控える。

▼学校内防犯カメラ設置について市民の不安

〔問〕教育委員会での議論は。

〔教育部〕教育委員会事務局と市長部局で協議し、設置方針を決めた。

〔問〕保護者への説明・子ども達の声は聴いているのか。

〔教育部〕アンケート等は実施していない。

▼学童保育での外遊び保障が不十分

〔問〕実態調査から長期休業中の外遊びゼロ時間が7学童保育所、他も短時間である。指定管理者との外遊びの重要性の共有が必要では。

〔子ども家庭部〕指定管理者と共有し、今後は保育日誌に外遊び時間を記載する運用とした。

眞鍋 亜樹



▼発達障害とグレーゾーン支援の現状と課題について

〔問〕療育を受けるために医師の診断書を必須としていない理由は。

〔健康福祉部〕発達相談を受けた保護者の中には、医師の診断を受けることへの受容はできないものの、育てにくさや困り事を抱え、支援を必要としている方も多くいる。

〔問〕受給者数の増加に対する本市の見解は。

〔健康福祉部〕早期療育を受けることにより、脳の発達が活発で、症状が固定化する前に支援を受けることができ、また保護者が本人との関わりを早期に理解できることから、効果的であると考える。

▼特別支援教育・通級指導教室の整備と支援について

〔問〕通級指導教室の全校設置に向けて、具体的な計画はあるか。

〔教育部〕各校の通級指導教室に通う児童・生徒数、教員の配置状況、立地条件及び教室の状況等を注視して、計画を立てる。

〔問〕この2年半の間で具体的な交通支援策は何か導入されたか。

〔教育部〕新たな制度は確立されていない。

〔意見〕全校自校通級の整備に至るまでに、移行期の不公平な状況が続き、特定の児童や保護者のみが送迎の負担を負っている。送迎費・送迎の負担軽減策として、ファミサポの活用に向けた具体的なモデルケースの策定等、早急な取組が必要だ。

▼若者の居場所づくりとしてのスケートパーク整備について

〔問〕本市のスケートボードの利用状況は。

〔都市創造部〕公園や道路での利用者がいることは認識しているが、実態は把握していない。

〔問〕社会参画、孤立防止の観点からもスケートボードパークが若者たちの居場所となり得るか。

〔教育部〕若者が多様な世代と交流する場をつくることは、若者の居場所づくりにも資するものと考える。

〔問〕本市の道路や公園でのスケートボード利用の規制はあるか。

〔都市創造部〕利用については、禁止していない。

〔問〕スケートボードパークの整備についての前向きな考えはあるか。

〔都市創造部〕現在整備しているスポーツ公園にクライミング施設と合わせて、スケートボードパークを整備することは検討可能である。

清川希代子



▼災害への備えについて

〔問〕締結中の災害時応援協定が現状に即しているか確認が必要である。締結後10年以上経過した協定の数と見直し等、運用方針を伺う。

〔危機管理監〕締結から10年以上経過した協定は27件で、多くは毎年自動更新だが、今後は5年ごとに協定先に対し、文書等で内容確認を行う。

〔問〕キッチンカーは災害時の温かい食事提供に有効であり、県内でも災害時応援協定を結ぶ自治体が増えている。行政報告において、市長がキッチンカーの災害時の活用や平時からの事業者連携の重要性に言及された。災害時の協定や公助体制の強化について、市長の見解を伺う。

〔市長〕国も災害時における生活環境の改善に資する取組としてキッチンカーの活用事例を紹介している。実証実験の結果を踏まえ、災害時における協力についても検討していく。

▼子どもたちの未来のための取組について

〔問〕小中学校で2学期から導入されるラーケーション制度は、体験格

差の解消や多様な学びの推進に寄与する先進的取組であり、保護者と共に学べる点も重要と考える。一方、学校や保護者からの懸念も想定されるため制度の内容と対応策を伺う。

〔教育部〕多様な働き方や休日の混雑を避けた学習機会の確保を目的に検討した。欠席を促さないよう留意し、制度の趣旨を正しく理解して活用してもらうよう工夫する。制度を利用した日の学習内容は家庭での自主学習で補完する必要がある。

〔問〕給食費補助は令和7年度末まで継続か年度途中で終了かを確認する。また、令和8年度からの国の段階的な無償化の方針を踏まえ、小中学校における給食費負担や対応方針、国の補助が実費を下回る場合の対応について、市の見解を伺う。

〔教育部〕給食費補助の継続は、国や奈良県の動向・経済情勢を見て適時判断する。無償化については、令和8年度以降に小学校から制度化を目指す国の方針が示されており、制度設計が示され次第、本市としても具体的な方針を策定する。

〔要望〕安心かつ栄養のある給食を提供することを重視し、家計の可処分所得を守る支援が子どもたちの体験機会や未来への投資につながると考える。国の制度整備までの間、市の継続的な支援を再度強く求める。

野口 昌史



▼ひとり暮らしの高齢者について

〔問〕本市のひとり暮らしの高齢者の割合と推移はどうか。

〔健康福祉部〕令和4年に65歳以上の高齢者を対象にした意向調査では、15.1%の人がひとり暮らしと回答しており、平成26年11.8%、平成28年12.9%、令和元年13.9%と、割合は増加傾向である。

〔問〕本市では、ひとり暮らしの高齢者の相談先はどこになるのか。

〔健康福祉部〕高齢者の様々な困り事に対応する総合相談窓口として、地域包括支援センターがある。令和7年4月より、高齢者人口の増加に対応し、支援体制の強化や相談者の利便性の向上を図るため、新たに1か所の地域包括支援センターを開設し、市内4か所の体制に拡充している。

〔問〕本市における今後の高齢者施策はどのように考えているのか。

〔健康福祉部〕高齢者人口が増加し、独り暮らしの高齢者も増加していく中、地域全体で高齢者を支えていく仕組みづくりの重要性が増している。今後も、地域住民や介護福祉に

携わる関係機関との連携を一層強化し、高齢者が暮らしやすい地域づくりを推進していきたい。

▼橋梁の老朽化問題について

〔問〕本市にある橋梁の老朽化はどのような状況になっているのか。

〔都市創造部〕直近で令和2年度から令和5年度までに211橋を対象に2巡目となる定期点検を実施し、その結果、4区分の判定のうち、I判定の健全と判定をした橋梁は65橋、II判定の予防保全段階と判定をした橋梁が138橋、III判定の早期措置段階と判定をした橋梁が8橋で、IV判定の緊急措置段階と判定した橋梁はなかった。

〔問〕香芝市橋梁長寿命化修繕計画では、予防保全型の維持管理により、50年間で約115億円のコスト削減効果が見込まれるとあるが、その必要性をどう考えているか。

〔都市創造部〕定期点検で新たにIV判定及びIII判定となった橋梁について優先的に修繕工事を実施し、早期に予防保全型の維持管理を行う必要があると考えている。

〔意見〕予防保全型の維持管理はこれから老朽化していく全てのインフラや建物に当てはめられるのではないかと考えている。可能な限り、コスト削減に努めていただくようお願いする。

吉田 弘明



▼市政・議会に対する理事者の認識
 (問) 理事者は議会をどう認識し臨むか。

〔市長〕 議会は執行機関である長と対等な立場で二元代表制の一翼を担う機関で私を含む理事者は地方自治法に基づき議会に臨んでいる。

(問) 複数の市民から市長のSNSについて連絡があった。「前市長の事務は驚くほどずさんで、民間企業では仕事が務まらない。それでも、まだお若いのでお金が欲しいのでしょう。そこで思いつかれたのが、市議会への再就職であるらしい。選挙が就職活動になってよいのでしょうか。」という市長名義の投稿が市民に動揺を与え、侮辱的であり提訴の可能性もあるのではという意見もあったが、本件に対し説明を求める。
 〔市長〕 私の政治的見解を素直に発信したもので問題ないと考ええる。

(問) 市長という社会的地位を有する行政の長であるので、公共のネットの場で、一市民に対して正式に発表した意見と捉えられてしまう。もう少し慎重になられたらどうか。
 〔市長〕 御忠告は承るが、発信内容

について政治的見解は様々であり表現の自由があることを申し添える。

▼公約の進捗(KPI)

(問) 物価高対策として令和6年度の主な支援策は何か。

〔市長公室〕 第2子以降保育料無償化及び市立小・中学校新入生標準服無償化を実施した。

(問) 米価高騰への市独自対策の可能性は。

〔市長公室〕 米価安定策は市が取り組むべきものではなく、国の施策として行うべきである。

(問) 香芝に住んでよかったという視点では若干突き放された感がある。王寺町ではギフト券2千円を6月上旬までに町民に支給、大阪市は水道の無償化や若者を対象に7千円相当の米、食料の支給を行う計画がある。安心して生活ができる、不安感をなくすという点では見習うべきと考えるがどう考えているのか。

〔市長公室〕 経費率が高く非効率であるため現時点で予定はない。

(要望) 経費がかからない方法として香芝市民であれば、政府が用意するお米の購入ができる仕組みを作ることも必要である。議場にいる方は一般市民の平均年収よりも数段多い方ばかりである。市民の声をもう少し踏み込んで理解する必要があることをお願いする。

川畑 勝世



▼女性の健康について

(問) 本市のHPVワクチンの接種率は。

〔健康福祉部〕 定期接種57.7%、キャッチアップ25.1%である。

(問) キャッチアップ対象者への接種期限の周知方法は。

〔健康福祉部〕 個人通知で終了を、広報紙等で終了と接種未完了者への延長措置を周知した。

(問) 接種が不安な時の相談先は。

〔健康福祉部〕 厚生労働省の感染症予防接種相談窓口及び健康衛生課へ相談することが可能である。

▼すべての子どもが安心して過ごせる保育環境について

(問) 支援が必要な児童人数は。

〔子ども家庭部〕 全施設で約180人、そのうち、診断書の提出は40人である。

(問) 支援加配職員数は。

〔子ども家庭部〕 令和7年度は全施設で58人を配置している。

(問) 診断書等の提出がないと支援加配の職員配置はされないのか。

〔子ども家庭部〕 保護者との面接で必要性が確認できた場合は、診断書

が無くても加配している。

(問) 今後の加配事業の充実に向けた考えは。

〔子ども家庭部〕 研修、指導、助言で担当職員のスキル向上を図る。

▼高齢者の介護予防について

(問) 高齢者人口の推計等は。

〔健康福祉部〕 令和6年度末時点で1万9,122人、計画では令和22年に2万4,189人と予測する。

高齢化率の比較として、令和5年本市が24.1%で、全国29.2%、奈良県32.5%を下回る。

(問) 本市の要介護及び要支援認定率の推移は。

〔健康福祉部〕 令和3年で15.8%、令和4年で16.5%、令和5年で17.6%と増加傾向である。

(問) いきいき百歳体操の現状は。

〔健康福祉部〕 令和6年度の実施会場数は30か所あり、582人の参加登録があった。

(問) 介護予防・ボランティアポイント事業の内容は。

〔健康福祉部〕 いきいき百歳体操や介護予防教室等の参加でポイントが付与され、25ポイントでギフトカード千円分の特典と交換する。

(問) 事業効果の見込みは。

〔健康福祉部〕 社会参加を促進することで健康寿命が延伸することを期待する。

富家 章裕



▼子ども達が自由に遊べる公園について

〔問〕一部の街区公園でボール遊びを禁止する理由は。

〔都市創造部〕安全に楽しむための十分な広さがないためである。

〔問〕遊具更新の計画は。

〔都市創造部〕香芝市公園施設長寿命化計画及び公園遊具定期点検結果に基づき令和7年度から令和10年度までに重点的に整備する。

〔問〕校庭の開放時間は。

〔教育部〕平日は全ての小学校でおむね17時まで開放している。

〔問〕校庭利用時の安全確保策は。

〔教育部〕規則で遊具の制限をし、団体利用時には留意事項を周知している。

▼保育士等確保のための方策について

〔問〕本市の民間保育施設の保育士確保の状況は。

〔子ども家庭部〕運営に支障のない人数は確保済みだが確保が困難との声を聞いている。

〔問〕保育補助者雇上強化事業の内容と効果は。

〔子ども家庭部〕資格を持たない保育補助者の雇用で保育士の負担を軽減し、現場経験を積みながら資格取得を後押しすることが期待される。

〔問〕民間保育施設のニーズに応じて活用を検討できないか。

〔子ども家庭部〕職員の雇用管理等を含む計画作成を事業者に求めるため、実情として民間保育施設からの希望は限定的であるが、ニーズに応じて検討する。

〔問〕ICTサービス「コードモン」の導入機能は。

〔子ども家庭部〕登降園管理、欠席連絡、園内連絡、午睡記録に関する機能を運用中である。

〔問〕導入効果は。

〔子ども家庭部〕電話対応の削減で保育準備にゆとりが生まれた。

〔問〕今後の拡張予定は。

〔子ども家庭部〕園だより等のお知らせ配信、連絡帳、保育記録、アンケート機能を検討する。

▼リニューアルされた広報紙について

〔問〕統合版広報かしはの役割は。

〔市長公室〕紙媒体の利点を生かし魅力発信と行政情報発信を両立する役割である。

〔問〕特集の編集方針は。

〔市長公室〕市の魅力向上に資する市民活動などを掲載する。

香芝市議会傍聴規則を改正しました

より多くの市民の皆様に関心を持っていただくため、また、誰もが参加しやすい開かれた議会を目指すために、香芝市議会の傍聴規則を見直しました。

これまでの規則には、時代とともに使われなくなった言葉や、制定当時の社会状況を反映したままの内容が含まれていました。そこで今回の改正では、たとえば傍聴者の年齢制限や、帽子・コートなどの着用禁止といった規定を撤廃しました。

このような見直しにより、様々な立場の方々が気兼ねなく議会を傍聴できる環境を整え、市民の皆様にとってより身近な議会を実現していきます。

※香芝市議会傍聴規則は、QRコードのリンク先をご覧ください。



議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所及び氏名をご記入ください。

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。

◆お手伝いの必要な方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

全国市議会議長会から感謝状



川田 裕議員

川田議員は全国市議会議長会部会長及び全国市議会議長会国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員をつとめた功績から、感謝状が贈られました。

令和7年9月定例会会期（予定）※午前9時開会

月	日（曜日）	会 議 名
9	1日(月)	本 会 議
	4日(木)	総務建設委員会
	5日(金)	福祉教育委員会
	9日(火)・10日(水)・11日(木)	代表質問・一般質問
	17日(水)・18日(木)・19日(金)	決算特別委員会
	22日(月)	本 会 議

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議（代表質問・一般質問など）や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。議会の日程につきましてもホームページでご確認いただけます。

香芝市議会
ホームページ



香芝市議会ホームページ

<https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/>

議

会

日

誌

令和7年
5月

第1回奈良県市議会議長会
第244回全国市議会議長会
部会長会議・第240回理事
会

第101回全国市議会議長会
定期総会

議会運営委員会
臨時会

香芝・王寺環境施設組合議会
臨時会

議会運営委員会
本会議

総務建設委員会
葛城地区清掃事務組合議会臨時会

福祉教育委員会
代表質問・一般質問

一般質問
議会運営委員会
本会議

近畿市議会議長会第1回理事
会

奈良県広域消防組合議会
運営委員会

奈良県広域消防組合議会臨時
会

奈良県広域水道企業団議会
臨時会

奈良県広域水道企業団議会
臨時会

訂正

第187号（令和7年6月号）において、記載漏れがありましたので、次のとおり訂正いたします。

2月20日 奈良県広域水道企業団議会
臨時会

4月15日 本会議

編集後記

今年の夏は特に暑く、外出するのも億劫になるほどの暑さでした。皆様も体調管理が大変だったのではないのでしょうか。

今年の梅雨の話になりますが、大阪管区气象台によると、近畿地方では、6月9日に梅雨入りをし、6月27日に梅雨明けとなったそうです。梅雨の期間は平年40日以上のところ、今年は記録的に短い18日間となり、また6月の梅雨明けは統計を取り始めた1951年以降、初めてとなったそうです。まもなく9月定例会が上記の日程で開会となります。令和6年度の決算などを審議する議会となります。多くの方の傍聴をお待ちしております。

〔問い合わせ〕TEL 44-33341

FAX 78-3830

令和7年8月5日編集

議会だより編集委員会

委員長 眞鍋亜樹
副委員長 清川希代子
委員 小西高吉
中山武彦
下村佳史
中井政友